

2024 年度第 2 回 宅地地盤の評価に関する最近の知見講習会

『宅地地盤・盛土・擁壁等の被害と対策及び防災普及活動等に関する知見』

主催：公益社団法人地盤工学会

共催（予定）：一般社団法人地盤品質判定士会

後援（予定）：一般社団法人全国地質調査業協会連合会，一般社団法人地盤保証検査協会，NPO 住宅地盤品質協会，一般社団法人日本建築学会，一般社団法人建設コンサルタンツ協会，公益社団法人土木学会，一般社団法人全国土木施工管理技士会連合会，公益社団法人日本不動産鑑定士協会連合会，一般社団法人全国住宅技術品質協会

令和 6 年能登半島地震をはじめ、これまでも大地震及び大雨の影響等により、宅地盛土・擁壁及び崖面崩壊防止施設（補強土等）の崩壊、宅地地盤の液化化及びそれに伴う建築基礎の変状など、民間・公共施設等において、数多くの被害が発生しています。令和 6 年能登半島地震により被災した宅地・建築物や道路等に対しては、現在、国や地方公共団体等において、復旧・復興に向けての調査・設計及び対策工事などが進められています。また、被災した住民への相談対応・ケア対策なども順次進められています。

宅地地盤・擁壁の安定性等について、限られた情報の中での的確に把握・評価するためには、携わる技術者が地盤工学に関する高度な専門知識と技術者倫理を有するだけでなく、最新の宅地・建築基礎の被害・対策等に関する情報、宅地防災の普及活動への取り組みなど、新しい知見を常に得る必要があります。

そこで、公益社団法人地盤工学会では、一般社団法人地盤品質判定士会と連携して、2024 年度第 2 回 宅地地盤の評価に関する最近の知見講習会『宅地地盤・盛土・擁壁等の被害と対策及び防災普及活動等に関する知見』を企画いたしました。本講習会では、令和 6 年能登半島地震による宅地地盤、建築基礎及び補強土壁等の被害・健全度状況、過去の地震等による被災復旧対策・事前対策等に関する知見、及び宅地が液化化した住民の相談対応、宅地防災の普及活動等より得られた知見についての話題を提供します。皆さま、奮ってご参加ください。なお、本講習会は Zoom ウェビナーによるオンラインで行います。

G-CPD ポイント数：6.0

日 時：令和 7 年 1 月 22 日（水）9：20～17：00

会場・形式：Zoom ウェビナーによるオンライン開催

会 費：会員 12,000 円 非会員 18,000 円 後援団体会員 16,000 円（共に消費税込み）

※地盤工学会の特別会員（法人・団体会員）の特典による会員価格での参加人数は、「[会員の特典](#)」案内ページをご参照ください。

配布資料：本講習会のために講師の方が作成する説明資料を pdf で提供します。

定 員：なし

内容・講師：

時 間	内 容	講 師
9：20～10：20 (60min)	盛土造成地の被害及び調査・対策等に関する知見	佐藤 真吾 【(株) 復建技術コンサルタント】
10：30～11：30 (60min)	補強土擁壁の被害及び調査・対策等に関する知見	志村 直紀 【ヒロセ補強土(株)】
12：30～13：30 (60min)	建築基礎・宅地地盤の被害及び調査・対策等に関する知見	金子 治 【広島工業大学】
13：40～14：40 (60min)	宅地擁壁の被害及び調査・対策等に関する知見	西村 真二 【(株) UR リンケージ】
14：50～15：50 (60min)	宅地液化化被害と被災住民の相談対応等より得られた知見	山田 惣一郎 【(株) キタック】
16：00～17：00 (60min)	宅地災害と住民への防災普及活動等より得られた知見	立花 秀夫 【(株) 八州】

※録画録音、参加 URL の無断共有は固く禁止させていただきます。

申込方法：下記 URL の「ウェビナー登録」から必要事項を入力してお申込ください。

折り返しウェビナー参加に必要な情報が届きます。

※同じメールアドレスで複数の受講者分を申し込むことはできません。

【Zoom ウェビナー事前登録（受講申込）】

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_sdM_Mh6GTWi95EOETH42Iw

申込〆切：開催日の 5 営業日前まで

※申込期限後、または講習会資料配布後のキャンセルは承りかねます。

講習会参加料のお支払い・入金期限についてはこちらでご確認いただけます。

https://www.jiban.or.jp/?page_id=18763

■地盤工学会講習会係 kosyukai◆jiban.or.jp（◆を@にして送信ください）